

各会議等の実施状況報告について	担当課	スポーツ・生涯学習課
<p>1 会議名称 令和4年度第1回湖西市スポーツ推進審議会</p> <p>2 開催日時 令和4年8月9日(火) 13時30分～14時10分</p> <p>3 開催場所 市民活動センター2階「大会議室」</p> <p>4 出席者 委員／10名 (会長：飯田 康仁、副会長：佐々木 千代子) 事務局／5名</p>		
<p>5 報告事項</p> <p>(1) 令和3年度スポーツ推進審議会(書面開催)実施結果について</p> <p>(2) スポーツ施設に係る予約システムの運用状況について</p> <p>【報告事項】</p> <p>(1) 令和3年度スポーツ推進審議会(書面開催)実施結果について</p> <p>(事務局) 昨年度、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受け、書面でのみ審議会を実施した。実施結果について、改めて報告する。</p> <p>昨年度の報告事項の1つ目は湖西運動公園外5施設における指定管理者の変更についてである。湖西運動公園外5施設、平成29年度から五か年にかけて、指定管理者制度による管理運営を実施している。事業の実施体制・施設の保守管理等の事業運営に民間事業者の持つノウハウを活用することにより、市民サービスの向上と経費節減を目指し、引き続き(令和4年度以降)5年間の指定管理業務を委託するため、指定管理者を募集した。</p> <p>プロポーザル方式で募集し、市の選定委員会において優先交渉権者を選定し、12月に開催された湖西市議会定例会にてシンコースポーツ株式会社(東京都)を指定管理者として指定した。委員からいただいたご意見を踏まえ、令和4年度現在、指定管理者と密に連携し、民間企業ならではのノウハウも活かしながら、例えば施設でのスポーツ用品販売による利便性向上、教室事業の拡充等を実施し、利用者にとって利用しやすい施設となるよう努めている。</p> <p>続いて、スポーツ施設に係る予約システムの導入についてである。行政サービス等におけるデジタル化を推進し、市民の利便性を向上させるため、体育施設を対象に公共施設予約システムを令和4年1月11日(火)から導入</p>		

(次面に続く)

した。委員からは、特に PC の操作に不慣れな世代への説明、広報について多くご意見を頂戴しているところである。本件については、ホームページに初心者向けマニュアルを掲載、操作説明会の実施等を行っており、初めて利用される方にとっても使いやすいシステムとなるよう、努めているところである。

利用者からシステムの導入により、施設の予約がしやすくなったとのご意見をいただく一方で、操作方法や画面の表記が分かりにくい等のご意見もいただいている。委託業者と協議し、改善可能な部分については改善を行っている。

今後も利用者が利用しやすいシステムとなるよう改善に努めていく。

(会 長) 以上の報告事項に対し何か質問はあるか。

(委 員) 特になし。

(2) スポーツ施設に係る予約システムの運用状況について

(事務局) 予約システム利用登録者数についてだが、昨年度 2 月末時点では、268 件の登録数であったが、100 件近く増加し、346 件となっている。また、申込数は 5,771 件から 12,707 件と 2 倍近く増加している。抽選申込数についても 1,953 件から 4,828 件と大きく増加している。より多くの市民の皆様にシステムを活用いただいている状況。

昨年度、委員の皆様からもご意見いただいたところであるが。利用料金の支払い方法の選択肢を広げている。学校体育施設ではコンビニ決済を可能とし、他施設については、指定管理者と協議し、キャッシュレスサービスの導入をしているところである。

新型コロナウイルス感染症による学校体育施設の利用中止、悪天候による利用中止等やむをえず利用を中止された方については、利用料金の振替対応を実施する等、柔軟な対応を行っている。

(会 長) 以上の報告事項に対し何か質問はあるか。

(委 員) 抽選申込とは何か。

(事務局) 一般の予約申込が開始する 1 か月前の 1 日～20 日に市内団体に限り、先行して予約の申込を可能としている。毎月 21 日に予約システム上で自動抽選され、当選した団体にはメールにて当選連絡がされる。

(委 員) 利用者はシステム上で抽選申込数を見ることはできるのか。例えば、この日は抽選予約申込数が多いので別日に変更する、といったことは可能か。

(事務局) 可能。

(委 員) これまで利用していた団体（常連団体）の利用がしにくくなるのでは。

(次面に続く)

(事務局) 新規により多くの方が予約可能になることを狙いとしており、ご理解いただきたい。従前と比較し、特定日に利用が不可だった場合でも他日の空き状況の確認がしやすくなっているため、仮に希望日に予約できなかった場合でもすぐに別日の状況が確認可能である。これまで利用していた団体にとっても体育施設を利用しやすい環境になっているはず。

(委員) 確かにこれまでは空き状況の確認を直接会場に行って確認していたので、便利になったと感じる。

(委員) 施設の予約は何時間単位で可能か。

(事務局) 施設によっても異なるが、例えば湖西運動公園では二時間を一つの単位としている。

(委員) 施設の稼働率はどの施設が一番高いのか。

(事務局) 新居体育館競技場の稼働率が特に高い。

(委員) 団体登録者と個人登録者の割合は。

(事務局) 団体登録が8～9割、個人登録が1～2割。

【その他】

(会長) その他なにか意見はあるか。

(委員) その他意見なし。

以上